

2021
11月号

福岡地区労連

発行：福岡地区労働組合総連合
〒812-0016
福岡市博多区博多駅南1-9-8
ケイ・アイビル2F
TEL 092-433-3338
FAX 092-433-3535 (HPはこちら)
Mail : fukuciku@gmail.com



定期大会 組織の拡大と政治転換 いのちと暮らしを守るたたかいを

福岡地区労連は、10月17日、第32回定期大会を開催しました。今大会は、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言は解除されていますが、職種によって、人との集まりに規制がされているため、感染拡大防止を踏まえ、福建労働会館をホスト会場とするオンライン併用で開催しました。コロナ、経済、エネルギー・環境、ジェンダーなどの社会問題が山積するなか、2021年度運動方針が確立されました。

医療現場の脆弱さが表面化

20年度の福岡地区労連は、コロナパンデミックのなかでスタートした1年でした。医療の現場では、ひっ迫と崩壊が進んでおり、「いのちの選別（トリアージ）」が始まっていると報道されています。政府のこれまでの医療・社会保障政策の歪がコロナ禍で表面化し、助かる命が助けられない状況になっています。

今こそ最低賃金・公契約条例

またコロナ禍で、医療・福祉、小売・販売、通信、運輸・公共交通機関など、社会生活を支える仕事をしているエッセンシャルワーカーの多くは、最低賃金ぎりぎりの賃金で働いています。コロナ禍だからこそ、非正規雇用労働者や収入減の労働者

「公的公立病院の縮小」を止め、医師・看護師・医療従事者・介護従事者・保健所とそこで働く職員の拡充を求められています。福岡地区労連の21年度運動方針では、全加盟組合で「安全安心の医療・介護・福祉を実現し、国民のいのちと健康を守るための国会請願署名」にとりくむことを提起しています。



2021年度運動方針と政権交代に向けて団結がんばろう

人事院勧告で52億円の経済損失

人事院勧告を受け、福岡県、福岡市、北九州市の人事委員会も期末手当0・15月分削減しました。県内の地方公務員103,228人にあてはめると、52億円削減されることが試算されました。これを踏まえ、福岡



地区労連は、「公務員労働者の賃金・労働条件の改善を求める署名」に取り組みます。全議案は、「公正な社会へ、いまこそ労働組合のちと暮らしと雇用と地域をまもろう」をスローガンに全会一致で採択されました。

《議長あいさつ》 コロナ禍だからこそ労働組合

福岡地区労働組合総連合 議長 米地輝高

昨年引き続き、地区労連議長という重責に就く事となり、改めてこの一年間を振り返れば、ただ毎日の責務を熟しただけに終わっただよに思えます。2期目の今年度は、来年の大会にて、地区労連議長として何を成したか、評価反省が出来るよう行動していきたいので、皆様からもご支援とご協力をお願いいたします。

が出ています。税金は、内部留保のため込んでいる大企業から取るべきです。

医療団労組 三苦代議員

パンデミックによって、空ベッドなしの状況が起き、医療の脆弱性があらわになりました。日本の医療制度は自民党が続けていつても何も変わらない。野党共闘を進めていくためにも市民連合との連携を強めて増勢に転じないといけません。

